

「キリングroupプロジスティクスの 未来を思い描くワークショップ」を開催 ～2050年のありたい姿を思い描く～

キリングroupプロジスティクス株式会社（社長 安藤弘之）は、2050年までの超長期における人口動態変化、自動化・ロボティクスの大幅な浸透や物流リソースの共有化をトリガーに外部環境の更なる大変化を見据えて、2050年のありたい姿を思い描く「キリングgroupプロジスティクスの未来を思い描くワークショップ」を9月～12月までの期間で開催しております。

超長期のメガトレンド・物流環境・キードライバーを捉えて、2050年に当社の提供する物流サービスがキリングgroupの強みであるだけでなく、業界の物流を大手ではなく特別な存在感を持ってリードする存在であり続けるためにどうなっていたいかを思い描きます。これを機に、未来の環境変化に合わせた当社の変革、長期的視野での対話の活性化を図ります。

本ワークショップは、9月のキックオフより、10月に2回目を開催、今回11月に3回目を行い、12月に2050年のありたい姿からバックキャストした2030年のありたい姿、直近の取り組むべき重点課題を経営陣に提言発表します。参加メンバーは全国の事業所から自らエントリーした20～30代の社員25名が5つのチームで未来の自分たちが主役として働いているシーンをイメージし取り組んでおります。あわせて将来の会社を支える若手従業員の育成の一環と位置付けています。

《開催概要》

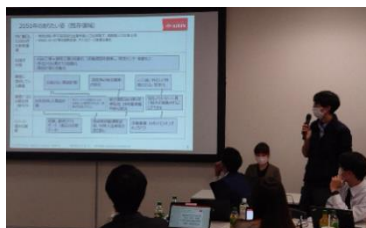
■日時：

- 1回目：2022年9月15日（木）
- 2回目：2022年10月14日（金）
- 3回目：2022年11月4日（金）
- 4回目：2022年12月23日（金）

■場所：中野本社

■内容：

- 1) 2050年の未来環境と業界・KGLの影響の整理
- 2) 自身がワクワクする2050年・2030年のありたい姿を思い描くこと
- 3) ありたい姿の実現に向けた課題・新たな取組みの検討



ワークショップの様子

キリングgroupプロジスティクス株式会社は、キリングgroupで培った「キリン品質」で、お客様に「安全」・「安心」・「信頼」と「質の高いサービス」を提供するとともに、国土交通省・経済産業省・農林水産省が推進する「ホワイト物流」推進運動に取り組むことで、持続可能な物流を実現していきます。

【本件お問い合わせ先】

キリングgroupプロジスティクス株式会社 人事総務部 人事総務担当（担当：山内）
東京都中野区中野4-10-2 中野セントラルパークサウス Tel: 03-6837-7010